

ラダーゲッターの消毒



新型コロナウイルス感染症の拡大を予防するため用具の消毒が必須になります。試合終了後の消毒について例示します。

私たちができる感染予防の消毒は、大きく分けて、用具の消毒と選手の手指消毒があります。ラダーには触れる機会は少なく、ボールは、多くの選手が触れるものになります。そこで、1試合終わるごとにボールを消毒します。



まずは、試合終了後、ボールを全て集め、ラダーゲッターに掛けます。

次に、ボールをビニル袋で覆い、たっぷりアルコールスプレーをします。こうしておくと、体育館でも床にアルコールが落ちません。落ちても、早く蒸発するため問題はないのですが、アルコールに過敏な方もいるので、飛散を防ぎます。

最後にペーパータオルでふき取れば、次の試合に使えます。

次亜塩素酸水よりもアルコールの方が乾くのが早く、すぐにつかえます。

選手の手指消毒は、試合が終わる度に、流水で洗ったり石鹸等で洗ったり、アルコールでの消毒をしたりすると思います。なお、全て終了後は、次亜塩素酸水などで用具を殺菌し片付けてください。アルコールも次亜塩素酸水もたっぷりかけてください。

施設などで使う場合は、施設のマニュアルに沿ってください。

(選手は利用者と読み替えてください)



協力 諫早レクリエーション研究会